

令和 2 年度

柏市教育行政重点化方針

柏市教育委員会

教育行政重点化方針の概要

『令和２年度柏市教育行政重点化方針』は、令和２年度において特に優先順位が高く、かつ先導的に実施する取組について重点事業を示したものです。

変化の激しいこれからの社会において、より良い教育行政を運営するためには、中長期的な視点で計画的に教育課題解決に向けた諸施策を展開することが必要です。柏市教育委員会では、子どもの教育並びに生涯学習、文化及び図書館の各分野について、柏市教育振興計画後期基本計画、第３次柏市生涯学習推進計画、第四次柏市芸術文化振興計画及び第３次柏市生涯学習推進計画に示されている図書館サービスの方向性において、中長期的な視点からの目指す方向性や施策を示しています。また、教育に関する事務の点検・評価を毎年度実施し、達成状況や課題、改善方策等を導き出しています。

柏市教育委員会では、各計画等の方向性及び施策並びに教育に関する事務の点検・評価の結果などを踏まえ、『令和２年度柏市教育行政重点化方針』を定めました。

目 次

1	令和2年度 重点化方針	1
2	令和2年度 施策体系別重点事業	7
I	みんなでつくる魅力ある学校	
	施策展開の方向1 生涯にわたり学び続ける基礎を培う	10
	施策展開の方向2 安心・規律・活気のある学び合いの場をつくる	19
	施策展開の方向3 学校の組織力・教職員の力量を高める	30
	施策展開の方向4 家庭・地域に根ざした学校をつくる	34
II	地域における生涯学習社会の形成	
	施策展開の方向 現代的課題解決に対応した学習活動の支援	37
III	文化の薫るまちづくり	
	施策展開の方向1 市民の文化活動の支援と人材の育成	42
	施策展開の方向2 歴史資料・文化財の保全と活用	45
IV	図書館サービスの充実	
	施策展開の方向 多様な図書館サービスの推進	48
3	令和2年度柏市一般会計当初予算における教育費の概要	52
	用語一覧	55

令和２年度に教育委員会が重点的に取り組む事業についてまとめたものです。

学ぶ意欲と学ぶ習慣を育む授業づくりの推進

(1) 学びづくりフロンティアプロジェクト¹への支援

プロジェクトの最終年度として、第五次プロジェクト校の２中学校区²６校への支援に継続して取り組みます。プロジェクト終了校の取組について、その効果と課題を把握し、より良い支援の在り方を検討します。

(2) 学力向上に向けた取組の推進

ア 算数科授業力向上事業

３か年計画の３年目となり、令和２年度は新たに５校へ算数支援教員³を配置し、効果的な活用について検証を行います。また、研修の回数を増やすことにより、算数支援教員の力量を高め、子どもたちにとってより一層分かりやすい授業の実現に努めます。

イ 柏市学力・学習状況調査及び単元・学期末評価を活用した授業改善

これまで蓄積してきた柏市学力・学習状況調査の結果を基に、児童生徒のつまづき方を分析し、授業改善を行います。また、指導直後の理解状況を確認して授業改善及びフォローアップに直結させることや、その効果を測ることを目的とした単元・学期末評価を新たに開発します。授業改善の波及に当たっては、授業公開の取組である「みんなでつくる魅力ある学校」を活用し、会場校に派遣する担当指導主事⁴による年間を通した支援の中で、つまづき方に対応した指導方法の支援を行うなど、学校と共に取り組みます。

ウ 学習者用コンピュータ（タブレットＰＣ）活用事業

学習者用コンピュータ（タブレットＰＣ）を協働活動で活用することにより、思考力、表現力及び判断力の育成に資する効果的な活用の在り方の検証を続けます。また、校内通信ネットワークの整備と児童生徒１人１台端末の整備を計画的に進め、学校における情報教育の一層の進展に努めます。

¹ 学びづくりフロンティアプロジェクト：児童生徒の「学ぶ意欲」と「学ぶ習慣」を育むことを目的として、教育委員会関係部署が学校図書館・ＩＣＴ活用、柏市が独自に配置する教職員の配置、放課後子ども教室の充実等の横断的な支援を行うプロジェクト。平成２５年度から毎年１～２中学校区の小中学校をプロジェクト校として公募し、支援メニューから各学校が必要とする支援を３年間集中的に行うことで、各学校が抱える課題の解決を図ります。

² 中学校区：中学校を中心として、市立小中学校を地区ごとにまとめたグループ。１つの中学校と、主にその中学校を進学先とする小学校で構成されています。

³ 算数支援教員：市立小学校の児童の学習意欲の向上を目的として、算数科における授業支援や放課後の補習学習の支援を行うため、市費により配置する者。

⁴ 指導主事：学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項に関する事務に従事する教育委員会の職員。

エ 外国語教育の推進

令和2年度からの新学習指導要領の小学校での完全実施に伴い、小学校外国語活動支援員の名称を小学校外国語授業支援員⁵に改めるとともに、小学校全校に配置を拡大します。

オ 新しい教室の形を活用した授業の推進

学校施設の整備の際に、教師が教える場としてだけでなく、児童生徒が学び合う場としての未来の教室づくりを目指します。また、新たな教室の形が、多様な考え方を認めつつ、根拠を持って自分の考えを伝えることができる児童生徒の育成につながるよう、「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を進めます。

市立高校教育の推進

第三次教育計画の策定

3か年計画の2年目となり、令和元年度に実施した在校生や市立中学校教職員へのアンケート調査、関係者へのヒアリング、各種統計資料の分析等の結果を踏まえ、令和2年度は、柏市立柏高等学校第三次教育計画策定委員会において、計画の方向性を定めるとともに、柱となる施策や具体的な取組について協議します。

不登校⁶児童生徒への支援の充実

(1) 学習支援スタッフ⁷の配置

小学校において不登校率が増加傾向にあることを踏まえ、中学校に配置しているメンタルフレンドの名称を学習支援スタッフに改めた上で、小学校にも配置を拡大します。また、志望者を増やすため、待遇面の見直し及び大学等への呼び掛けを行います。

(2) スクールソーシャルワーカー⁸の配置拡大等

スクールソーシャルワーカーの全中学校区への配置に向けた取組を進めるとともに、民生委員児童委員・主任児童委員や子ども食堂など関係機関、団体等との

⁵ 小学校外国語授業支援員:市立小学校の教職員に対し、外国語活動及び外国語科の授業や、外国語教育の推進について指導・支援を行うため市費により配置する者。

⁶ 不登校:長期欠席のうち、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあること。ただし、病気や経済的理由を除きます。

⁷ 学習支援スタッフ:市立小中学校の保健室や相談室などに登校している児童生徒に対して、学習指導や心の悩みなどの話を聞くことを目的に、市費により配置する教職課程又は心理学、心理学隣接諸学科を専攻している大学生・大学院生等。

⁸ スクールソーシャルワーカー:教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童生徒の置かれた環境にさまざまな方法で働きかけて支援を行う者。

連携を推進します。また、昨今の児童生徒に対する虐待等の深刻な事案が発生している現状を鑑み、スーパーバイザーによる研修を拡充します。

特別支援教育の充実

教育支援員⁹及び医療的ケア看護師¹⁰の配置拡大

医療的ケアを必要とする児童生徒への支援として、医療的ケア看護師の配置を進めるとともに、訪問看護ステーションの活用や支援に当たっての様々な課題に対応するため、医療機関、関係団体及び庁内関係各課との連携を図ります。

また、特別支援学級に在籍する児童生徒も増加していることから、フルタイムの教育支援員を増員し、支援体制を強化します。

学校体育の推進

水泳授業の民間委託

市立小中学校のプールのうち約35%が築40年以上で老朽化が課題となっていることに加え、屋外プールのため天候により計画どおりに実施できなかったり、児童生徒数に対して指導する教職員が少ないなど、必ずしも児童生徒の泳力の向上が図れていない状況を踏まえ、プール施設の維持管理費の削減、児童生徒への専門的な指導、教職員の負担軽減等の効果を期待し、令和2年度及び3年度において、3校をモデル校として民間委託を実施します。

学校施設等の整備及び管理

(1) 学校規模の適正化等への対応

ア 柏たなか駅周辺の住宅開発に伴う児童数の増加に対応するため、令和5年4月開校を目途に新設小学校の整備を進めます。また、新設小学校の通学区域の設定に向けて、地域住民や学校PTAの意見を参考とするとともに、柏市通学区域等審議会への諮問を行います。

イ つくばエクスプレス沿線及び柏駅周辺の児童数増加に対応し、令和4年4月からの供用開始を目途に、柏の葉小学校では校舎の増築を、田中小学校では老

⁹ 教育支援員：特別支援学級に在籍する児童生徒を中心に、生活及び学習の全般的な支援を行うため、市費により配置する者。また、通常の学級に在籍する児童生徒に対して必要に応じた支援も行います。

¹⁰ 医療的ケア看護師：小中学校に在籍し、医療的ケア（喀痰吸引、経管栄養等）を必要とする児童生徒を支援するために、市費により配置する看護師資格を持った者。医療的ケアを実施し、必要に応じて学習及び生活面のサポートも行い、当該児童生徒が安心して学校生活を送れるよう支援します。

朽化対策と併せた第一校舎の建替えを、柏第三小学校ではことばの教室，メディアセンター及び特別教室を備えた校舎の増築を行います。

ウ 将来的には，児童生徒数の減少及び小規模校化が見込まれる学校もあることから，小規模校となることによる児童生徒への影響や課題をより具体的に把握するとともに，課題解消に向けた先進自治体事例の調査研究に取り組みます。

(2) 学校施設の老朽化対策

小中学校各1校の屋内運動場の長寿命化改良工事を実施するほか，令和元年度に引き続き，モデル校である土小学校について，令和3年3月の完了を目指して校舎の長寿命化改良工事を実施します。

他の小中学校についても，平成30年度に策定した個別施設計画を踏まえ，順次，長寿命化対策を進めます。

(3) 学校給食施設のあり方検討

令和元年度に実施した児童生徒数の将来推計，給食施設の老朽化の状況，学校給食衛生管理基準への適合状況等の給食施設のあり方検討に係る基礎調査結果を踏まえ，今後の施設整備の条件等について具体的な検討を進めます。

(4) 学校備品の安全対策

令和元年度に実施した市立小中学校全校の校庭遊具の安全点検結果を受け，校庭遊具の修繕，撤去又は入替えを行います。今後も遊具の安全点検を毎年度実施し，児童生徒の安全確保に努めます。

教職員の育成・働き方改革

(1) 教職員研修の充実

令和元年度に構築した新たな柏市教職員研修体系に基づき，「校内研修」「校外研修」「自己研鑽」の3つの視点から引き続き職層に応じて必要な研修を行うとともに，教職員の実態に即した実務的な研修の充実に努めます。

(2) 働き方改革の推進

令和元年度に実施した教職員の働き方の実態調査結果などを受け，令和2年度は教育委員会内関係各課の連携を強化して働き方改革に係る方針を策定し，順次具体的な施策の実施を目指します。

(3) 学校校務補助員の配置

学校校務補助員を配置し，教職員が行っている資料印刷や提出物の確認など，事務の一部を代行することで，教職員の負担軽減を図ります。

(4) プール清掃民間委託

教職員の負担軽減を図るため令和元年度に小学校で導入したプール清掃の民間委託について，委託の対象を中学校に拡大します。

家庭と地域と学校が一体となった教育の推進

(1) 学校運営協議会¹¹の設置拡大と地域学校協働活動¹²の導入

令和元年度から設置した学校運営協議会について、設置校を4校から21校に拡大します。また、学校運営協議会で話し合った内容を具体的な活動につなげるため、新たに地域学校協働活動推進員¹³を委嘱し、地域と学校をつなぐ役割を担っていただきます。

(2) 放課後子ども教室¹⁴推進事業

子どもたちの学習習慣の定着及び学習意欲の向上を図る事業として、放課後子ども教室ステップアップ学習会¹⁵の充実に取り組みます。

令和元年度には市立小学校全校での実施を達成しました。今後も各学校の特徴を踏まえたきめ細かな調整を行い、より効果的な事業展開に努めます。

教育福祉会館のリニューアルオープン

教育福祉会館のリニューアルオープン

中央公民館を有する教育福祉会館の令和3年1月のリニューアルオープンに向け、工事を進めます。改修工事では、多様なニーズへの対応や使用環境の改善だけでなく、バリアフリー化も実施します。また、平時だけでなく、大規模災害等により避難所となった際にも情報収集・発信ができる環境を構築するため、公衆Wi-Fiを整備します。

リニューアルオープン後は、教育と福祉が融合し、誰もが利用しやすく支え合える共生型施設として運営を行います。

¹¹ 学校運営協議会：学校と保護者や地域住民等の代表者が学校運営や当該運営への必要な支援に関して協議する機関。校長が作成する学校運営の基本方針を承認する権限があり、学校運営等に関し、教育委員会や校長に意見を述べることができます。

¹² 地域学校協働活動：幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

¹³ 地域学校協働活動推進員：地域と学校をつなぐコーディネーターとしての役割を果たす者。

¹⁴ 放課後子ども教室：小学校の特別教室等を活用し、放課後や夏休みに、地域住民の参画を得ながら、学習や様々な体験型講座等の取組を実施する事業。

¹⁵ ステップアップ学習会：平日の放課後に、学習習慣の定着及び学習意欲の向上を目的に小学校の特別教室等を活用して行う補充学習。アドバイザーと呼ばれる先生役を、地域の方々等に担っていただいています。

誇りの持てる文化の醸成

(1) 高島野十郎展の開催

「生誕 130 年記念 高島野十郎展」を、全国 5 か所の巡回展の最初の会場として、柏市民ギャラリーで開催します。代表作である「蠟燭」や「月」を始め、柏の風景や柏市が所蔵する作品を含めた約 70 点の作品を展示します。

(2) 柏市文化財保存活用地域計画の策定

3 か年計画の 2 年目となり、令和元年度に実施した市域の文化財に関する事前把握と分析結果に基づき、未調査の分野や地域などについて総合的な調査を行います。

また、調査結果のデータベース化・リスト化を行い、柏市の歴史的特徴、文化財の多面的な価値や魅力を抽出するとともに、一方では行政としての保存の優先順位付けを行いながら、柏ならではのテーマやストーリーを作成します。その上で、庁内関係部署や民間団体等の事業と連携し、地域社会総掛かりによる文化財の保存・活用に取り組みます。

図書館サービスの充実

柏市図書館のあり方の具現化

平成 31 年 2 月に策定した「柏市図書館のあり方」の具現化を図るため、分館での地域資料の収集や保存、交流型講演会事業、資料収集方針の改訂と除籍事業を進めます。

2

令和2年度 施策体系別重点事業

施策体系

Ⅰ みんなでつくる魅力ある学校

施策展開の方向	施策
1 生涯にわたり学び続ける基礎を培う	1 これからの時代に必要な力を育み，わかる喜びにつなげる授業の推進
	2 発達や学びの連続性を踏まえた教育の推進
2 安心・規律・活気のある学び合いの場をつくる	1 自他を尊ぶ教育の推進
	2 一人一人に応じた教育の推進
	3 健やかな体をつくる教育の推進
	4 子どもの安全の確保の充実
	5 学校施設の適切な整備及び管理
3 学校の組織力・教職員の力量を高める	1 様々な教育課題に対応できる力量を備えた教職員の育成
	2 組織的な学校運営による学校の総合力の向上
4 家庭・地域に根ざした学校をつくる	1 家庭と地域と学校が一体となった教育の推進

Ⅱ 地域における生涯学習社会の形成

施策展開の方向	施策
現代的課題解決に対応した学習活動の支援	1 地域づくりへの参画支援
	2 子育て・親育ちの支援
	3 生涯学習情報の提供

Ⅲ 文化の薫るまちづくり

施策展開の方向	施策
1 市民の文化活動の支援と人材の育成	1 市民の文化活動の支援
	2 芸術文化を担う人材の育成
	3 柏らしさの創出・演出
2 歴史資料・文化財の保全と活用	1 文化財の調査研究の推進
	2 市史編さん事業の推進
	3 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

IV 図書館サービスの充実

施策展開の方向	施策
多様な図書館サービスの推進	1 市民の「知りたい」に応える図書館
	2 子どもの読書活動の推進
	3 市民の交流を生む図書館運営

1 ページの構成

I みんなでつくる魅力ある学校 施策展開の方向 1 生涯にわたり学び続ける基 【施策 1】 これからの時代に必要な力を育み、わかる喜 ○ 子どもたちが、日々の学習活動の中で「わかった」「学ぶことの楽しさ」を実感し、「もっと学びたい」という意欲を育み、主体的な授業づくりを推進します。 ○ 自ら課題を発見し解決する力、他者と協働するための力、物事を多様な観点から論理的に考察する力などの育成を推進します。 【令和 2 年度重点事業】 学びづくりフロンティアプロジェクトの推進		「施策展開の方向」及び「施策」 教育委員会の中長期的な施策について、基本的枠組みと内容を示します。 「I みんなでつくる魅力ある学校」及び「II 地域における生涯学習社会の形成」の施策展開の方向と施策は、それぞれ『柏市教育振興計画後期基本計画』及び『第 3 次柏市生涯学習推進計画』に基づいています。 III については、『第四次柏市芸術文化振興計画』を踏まえて、この柏市教育行政重点化方針において設定したものです。 IV については、『第 3 次柏市生涯学習推進計画』に示されている図書館サービスの方向性を踏まえて、この柏市教育行政重点化方針において設定したものです。	
事業名	内容		
学びづくりフロンティアプロジェクト	下記プロジェクト校を対象に、子どもたちの学ぶ意欲と学ぶ習慣を育むことを目的とした各校の経営課題に対応する取組に対し、教育委員会各課が必要な支援を 3 年間重点的に実施します。【教育研究所、指導課ほか教育委員会各事業担当課】 (第五次) 平成 30 年度～令和 2 年度 ・ 柏中学校区 ・ 手賀中学校区	※各事業において予算を計上	

2 凡例

各事業の表中に用いた用語及び記号の意味は、次のとおりです。

- (1) 事業名欄の「(新規)」：令和 2 年度から新規に行う事業です。
- (2) 事業名欄の「(拡大)」：前年度から予算又は内容を拡大して行う事業です。
- (3) 内容欄の「○名分」：○名分を配置するのに必要な予算を確保しているという意味です。実際の配置においては、1 名分の予算を分割し、週 2 日勤務を 1 名・週 3 日勤務を 1 名といった配置になることがあります。
- (4) 内容欄の「○名」：実際に、○名を配置します。
- (5) 予算額欄の「—」：予算額が 0 のものです。
- (6) 予算額欄の「…」：予算額を公表していないものです。

I みんなでつくる魅力ある学校

施策展開の方向 1 生涯にわたり学び続ける基礎を培う

【施策 1-1】 これからの時代に必要な力を育み、わかる喜びにつなげる授業の推進

- 子どもたちが、日々の学習活動の中で「わかった」「できた」ときの喜びや「学ぶことの楽しさ」を実感し、「もっと学びたい」という意欲につながるような授業づくりを推進します。
- 自ら課題を発見し解決する力、他者と協働するためのコミュニケーション能力、物事を多様な観点から論理的に考察する力などの育成を重視した授業づくりを推進します。

【令和 2 年度重点事業】

学びづくりフロンティアプロジェクトの推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
学びづくりフロンティアプロジェクト	下記プロジェクト校を対象に、子どもたちの学ぶ意欲と学ぶ習慣を育むことを目的とした各校の経営課題に対応する取組に対し、教育委員会各課が必要な支援を3年間重点的に実施します。【教育研究所、指導課ほか教育委員会各事業担当課】 (第五次) 平成30年度～令和2年度 ・ 柏中学校区 ・ 手賀中学校区	※各事業において 予算を計上
柏市学力・学習状況調査の実施・分析及び単元・学期末評価の開発	市立小中学校の小2～中3の児童生徒に対し、算数科で履修する内容に絞った柏市オリジナルの学力調査及び意識調査を実施するとともに、理解・定着状況を細かく把握する単元・学期末評価の開発により、各学校における授業や学習指導、生徒指導等の改善に活用します。さらに、教育委員会の施策、事業の改善も検討します。【教育研究所】	…
算数科授業力向上事業(拡大)	学力・学習状況調査の結果を基に、算数科におけるつまずきの把握及び分析を行い、つまずき解消を目指した授業づくりを支援します。実践校を指定し、指導主事による定期的な指導助言や算数支援教員(前年度から5名分増員の14名分)の配置を行い、重点的に授業づくりを支援します。【教育研究所】	43,262

学習者用コンピュータ（タブレット P C）活用事業	子どもたちの理解力を上げるために、小学校 2 校を実践校として、学習者用コンピュータ（タブレット P C）の効果的な活用を検証する事業に取り組みます。結果の経年変化分析を実施し、各学校における授業や学習指導改善に活用します。【指導課】	10,052
---------------------------	---	--------

学びを支援する人的配置の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
学習サポート推進事業	子どもたちへの支援目的を「学習」「特別支援」「生徒指導」の 3 つに明確化し、各学校の教育課題に応じてサポート教員 ¹⁶ （59 名分）を配置します。【指導課、児童生徒課】	205,521
学校図書館アドバイザー ¹⁷ ・指導員による支援	学校図書館指導員 ¹⁸ を小学校は基本週 4 日、中学校は基本週 3 日配置し、学校図書館活用授業、環境整備等の支援を行います。また、学校図書館指導員を対象として、学校図書館アドバイザーによる研修を実施します。【指導課】	76,226
理科教育支援員の配置	理科教育支援員 ¹⁹ を全小中学校に配置し、理科授業の実験・観察における準備及び授業支援、理科室・理科準備室の整理整頓等を行い、児童生徒の学ぶ意欲を高める支援をします。【指導課】	67,441

¹⁶ サポート教員：市立小中学校において、通常学級における少人数教育の授業補助や特別な配慮を要する児童生徒への対応を行うなど、児童生徒の実態に応じたきめ細かな指導に対応するため、市費により配置する教員。

¹⁷ 学校図書館アドバイザー：司書教諭や学校図書館指導員に対して、学校図書館を活用した授業等の指導、支援を行うため、市費により配置する者。

¹⁸ 学校図書館指導員：市立小中学校において、学校図書館を活用した授業の支援や、学校図書館の環境整備、児童生徒に対する読書推進などを行うため、市費により配置する者。

¹⁹ 理科教育支援員：理科授業における指導補助や実験や教材等の準備などを行うため、市費により各学校に配置する者。

教育専門アドバイザー ²⁰ 、教育研究専門アドバイザー ²¹ 及び人材育成アドバイザー ²² の配置	授業づくり支援，学校図書館活用支援，理科の授業支援，ICT ²³ 活用授業，教職員研修及び人材育成等の分野において，教育専門アドバイザー（４名分），教育研究専門アドバイザー（１名分）及び人材育成アドバイザー（２名分）を配置します。児童生徒にとって魅力的な授業になるように，教職員や学校図書館指導員，理科教育支援員，IT教育支援アドバイザー ²⁴ 等と連携することで，各学校の実態に応じた授業づくりを推進します。【指導課，教育研究所】	22,833
教育支援員及び医療的ケア看護師の配置（拡大）	小中学校の特別支援学級を中心に，教育支援員を配置し，学習や生活上の支援を行います（前年度から５名分増員の１１５名分）。また，医療的ケアを必要とする児童については，医療的ケア看護師を配置し，支援を行います。 学びづくりフロンティアプロジェクト校においては，小学校低学年の通常の学級を中心に教育支援員（４名分）を配置し，小１プロブレム ²⁵ 等の解消を図るとともにその効果を検証します。【児童生徒課】	272,616

体験的な学習の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
ゆめ・仕事びったり体験	勤労観育成のために，小学校の６年生を対象として，職業人から話を聞く機会を設けたり，中学校の２年生で２日間程度の職場体験を実施します。【指導課】	—
かしわ塾の開催	市立柏高校吹奏楽部の協力の下，「音楽の街かしわ」を創出・演出する事業の一環でもある「かしわ塾」を開催し，次世代を担う人材育成を目指します。【文化課】	318

²⁰ 教育専門アドバイザー：学校図書館，教科指導を行う会計年度任用職員。指導力の強化が必要とされる分野や各校の中核となる教職員を対象として配置します。

²¹ 教育研究専門アドバイザー：情報教育，校務の情報化推進などに関する相談・助言・支援を行う会計年度任用職員。

²² 人材育成アドバイザー：学校管理職に対し，学校経営などに関する助言・支援を行う一般職任期付短時間勤務職員。

²³ ICT:Information and Communication Technology の略。教育分野では，情報コミュニケーション技術と訳されます。パソコンや実物投影機，電子黒板，プロジェクターなどのハードウェアやソフトウェア，インターネットなどを活用する技術を指します。

²⁴ IT教育支援アドバイザー：インターネットやコンピュータを活用した授業や研修，教材作成などについて，専門的知識・技術に基づき市立小中学校の支援を行うため，市費により配置する者。

²⁵ 小１プロブレム：小学校入学当初，幼稚園・保育園との環境の違いに戸惑う子どもは少なくなく，集団行動ができない，学習に集中できない，教員の話が聞けないといった状態。

学校図書館を活用した調べ学習の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
学校図書館アドバイザー・指導員による支援 【再掲】	学校図書館指導員を小学校は基本週 4 日、中学校は基本週 3 日配置し、学校図書館活用授業、環境整備等の支援を行います。また、学校図書館指導員を対象として、学校図書館アドバイザーによる研修を実施します。【指導課】	76,226
司書教諭研修会の開催	学校図書館を活用した学びを推進するために、学校図書館マネジメントを学ぶ司書教諭研修会を行います。新しい学校図書館マニュアルを活用した事例研究や実践事例集作成を行うことで、図書館を活用した授業も推進します。【指導課】	60
市立図書館・学校図書館連絡検討会等の開催	市立図書館職員、市立小中高等学校教職員、学校図書館指導員、教育委員会等、学校図書館関係者による連絡検討会を開催します。また、市内高等学校図書館担当者等との意見交換会を開催します。【図書館、指導課】	—
学校図書館ネットワークの推進	児童生徒の学習に適した図書をより多く配置できる環境を整えることで、図書を活用した授業の充実を図ります。また、図書流通システムにより、学校間及び市立図書館との間で図書の貸借を行います。【指導課、図書館】	13,230
学校図書館の学習情報センター化	調べ学習に対応した書籍、新聞、雑誌及び各種パンフレット等の資料を整えるなど、児童生徒が主体的に学習に取り組めるよう学校図書館の「学習情報センター化」を進め、創設 4 年目を迎える「調べる学習コンクール」を今年度も開催します。【指導課】	4,067

授業での ICT の利活用の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
情報活用研修講座の開催	ICT を活用した授業に関する教員研修を実施し、学習指導の工夫・改善を図ることにより、児童生徒の学力向上を目指します。また、児童生徒の情報活用能力や情報モラル ²⁶ を育む教育を推進するための研修講座を開催します。【指導課】	180

²⁶ 情報モラル: 情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度。

I T 教育支援アドバイザー事業 I C T 活用推進アドバイザーによる支援	I T 教育支援アドバイザー（前年度から1名分増員の11名分）を、計画的に小・中・高等学校及び教育委員会に派遣し、授業（各教科・情報教育等）及び研修、教材作成を支援します。また、I C T 活用推進アドバイザー（2名分）を1中学校区と学習用タブレット活用事業の実践校に配置し、積極的なI C T 活用のための支援や助言、提案等を行います。【指導課】	42,676
教育用コンピュータ・ネットワークの整備充実	教育活動に利用する普通教室等におけるI C T 機器の整備とネットワーク環境をG I G A スクール構想 ²⁷ に準じ、構築します。平成29年度からの4年計画の全小中学校I C T 機器のリプレイスに加え、国の補助金を活用して、校内L A N の再整備及びインターネット環境の増強、児童生徒用の端末の増設を行っていきます。 市立柏高校では、2つのP C 教室での1人1台のパソコンを使用した「I T 活用」「社会と情報」「スポーツ概論」や各普通教室及び特別教室でのプロジェクターを使用した授業等、I C T を利活用した授業を積極的に推進します。【指導課、市立柏高校】	2,481,081
指導者用デジタル教科書 ²⁸ の導入	指導者用デジタル教科書を、小学校全校の全学年の算数及び5・6年の社会に、中学校全校の全学年の英語に導入し、視覚的な内容提示、音声指導等に活用し、分かる授業を推進します。【指導課】	3,630
プログラミング教育 ²⁹ の推進	情報技術の活用や論理的思考力の育成のため、教科等でのプログラミング教育を活用した単元を開発します。開発した単元は資料等をパッケージ化し、学校間ネットワーク上に公開するとともに、冊子にまとめて各学校に配付し、活用を推進します。また、引き続き全小学4年生の総合的な学習の時間で、プログラミング教育の授業を支援します。【指導課】	277

²⁷ **GIGAスクール構想**:児童生徒1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、並行してクラウド活用推進、I C T 機器の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のP D C A サイクル徹底等を進めることで、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想。G I G A は Global and Innovation Gateway for All の略。

²⁸ **デジタル教科書**:教科書の画面をプロジェクターや大型テレビ等の大型提示装置で映して利用する学習用デジタル教材。図や絵、文章などの拡大表示やアニメーションやシミュレーション、動画などの映像も提示できるため、児童・生徒の興味関心を高めることや、分かりやすい授業の実現に役立ちます。

²⁹ **プログラミング教育**:児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動。

英語教育の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
外国語指導助手 (ALT) ³⁰ 及び 外国語授業支援 員の配置(拡大)	新学習指導要領への移行により授業時数が増加する 小学校外国語活動への対応と充実のため、外国語指 導助手(ALT)及び小学校の外国語授業支援員を増員します。児童生徒が、学んだ英語が通じた達成 感を体験したり、異文化への理解を深めたりすることを通して、コミュニケーションへの意欲と能力の 育成に努めます。【指導課】	143,763

³⁰ 外国語指導助手(ALT):主に外国語教育の充実を図るため、担任や外国語担当教員等の助手として、市費により配置する外国人指導者。ALTはAssistant Language Teacherの略。

【施策１－２】 発達や学びの連続性を踏まえた教育の推進

幼稚園・保育園（認定こども園を含みます。）、小学校、中学校の各段階の円滑な接続を図るため、子どもの発達や学びの連続性を踏まえた一貫性のある教育活動を推進します。併せて、生徒一人一人の個性と能力を引き出すための市立高校における教育を推進します。

【令和２年度重点事業】**幼児教育研究の推進**

事業名	内 容	予算額 (千円)
幼児教育共同研究の推進	市内幼稚園・保育園・認定こども園と連携し、幼児教育の今日的課題を踏まえて設定したテーマについての研究を行い、幼児教育の充実と推進を図ります。 【教育研究所】	446

幼保小連携の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
幼保こ小連絡協議会 ³¹ の開催	幼保こ小当番校・園連絡協議会が中心になって連携のあり方を協議し、それをもとに地区別連絡会（市内９地区）を開催して連携を推進します。【教育研究所】	—
幼保こ小連携の推進	幼稚園・保育園・認定こども園と小学校の円滑な接続・連携に資する資料を作成し、スタートカリキュラム研修会を開催する等、幼保こ小連携と円滑な接続を推進します。【教育研究所】	—

³¹ 幼保こ小連絡協議会：幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指し、幼稚園・保育園・認定こども園と小学校の相互理解と連携の充実を図るための組織。各地区（９地区）から幼稚園、保育園、認定こども園と小学校の関係者が参加しています。協議会全体としての協議、情報収集、啓発活動のほか、地区別連絡会を開催し、各小学校区における交流活動を推進しています。

市立高校教育の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
国際交流活動の 充実	柏市と姉妹都市提携しているアメリカ・トーランス市から招いた2名の外国語指導助手（ALT）とのティーム・ティーチング³²による少人数・習熟度別の語学指導を実施します。2年次には、国際教養クラスを対象にアメリカ・トーランス北高校との間で短期語学研修（ホームステイ）による相互交流を行います。 また、希望者を対象に中国・承德第一中学校又はオーストラリア・シェントンカレッジとの間で短期語学研修（ホームステイ）による相互交流を行います。【市立柏高校】	—
外国籍生徒の日 本語指導	外国人特別入学者選抜で入学した外国籍生徒について、複数科目でティーム・ティーチングのT2として授業理解支援及び日本語教育を行う講師を3名採用し、日本語理解の支援と放課後の補習等を行います。【市立柏高校】	1,973
教育用コンピュ ータ・ネットワ ークの整備充実 【再掲】	教育活動に利用する普通教室等におけるICT機器の整備とネットワーク環境をGIGAスクール構想に準じ、構築します。平成29年度からの4年計画の全小中学校ICT機器のリプレイスに加え、国の補助金を活用して、校内LANの再整備及びインターネット環境の増強、児童生徒用の端末の増設を行っていきます。 市立柏高校では、2つのPC教室での1人1台のパソコンを使用した「IT活用」「社会と情報」「スポーツ概論」や各普通教室及び特別教室でのプロジェクターを使用した授業等、ICTを利活用した授業を積極的に推進します。【指導課、市立柏高校】	2,481,081
スクールバスの 維持管理	主に部活動の遠征で利用できるよう、スクールバス5台（中型2台・マイクロ3台）を所有しており、安全で快適な運行ができるよう、適切な車両の維持管理と計画的な車両の更新を進めます。【市立柏高校】	24,030
学校備品の購入	吹奏楽部の楽器を始めとする部活動用の各種備品や、図書館の書籍、教科教材用の備品を計画的に購入します。【市立柏高校】	5,221

³² ティーム・ティーチング:授業の実施において、複数の教員が指導上の役割を分担することによって、よりきめ細かく指導する方法。

I みんなでつくる魅力ある学校

市立柏高校施設整備事業	学校施設の老朽化が著しいため、昨年度から行っているトイレ改修工事（旧体育館及び特別教室棟）のほかに、高架水槽の修繕及び特に老朽化の進んでいるエアコンの更新を進めます。【市立柏高校】	249,929
-------------	--	---------

施策展開の方向2 安心・規律・活気のある学び合いの場をつくる

【施策2-1】 自他を尊ぶ教育の推進

子どもたちの豊かな情操や規範意識，自尊感情と互いに尊重し合い，協力し合える好ましい人間関係，公共の精神などを育むため，道徳教育や読書活動，人権尊重教育を推進するとともに，いじめ防止対策，生徒指導，情報モラル教育³³等を推進します。

【令和2年度重点事業】

道徳教育の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
道徳教育推進教師研修	効果的な授業に向けて授業力の向上を目指すとともに，「特別の教科 道徳」の実施に向けた研修を行います。【指導課】	30

いじめ防止対策の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
いじめ防止啓発月間の取組の促進	柏市中学生による「いじめ防止サミット KASHIWA」等の，いじめ防止啓発月間の取組への小中学生の参加を促進します。また，これらの取組の趣旨を生かした各学校での取組を推進します。【児童生徒課】	62
ネットいじめの早期発見と抑止力を生み出すための教育の推進	ネットいじめの早期発見と抑止力を生み出すための教育を推進します。千葉大・敬愛大・STOPit と連携して開発した映像教材である「脱いじめ傍観者教育」をテーマとした授業を市立中学校で実施するとともに，いじめを匿名で報告・相談できるアプリ「STOPit (ストップイット)」を通じた相談対応を実施しています。また，ネットいじめが低年齢化していることから，小学校高学年に対しても「SOS の出し方」等，いじめ防止・早期発見を目的とした授業を実施します。【児童生徒課】	1,883
いじめ状況調査の実施	毎学期いじめの状況調査を実施し，市内小中学校への巡回訪問及び支援によって情報の詳細な把握及び解消を目指します。【児童生徒課】	—

³³ 情報モラル教育：他者への影響を考え，人権，知的財産権など自他の権利を尊重し，情報社会での行動に責任を持つことや，危険回避など情報を正しく安全に利用できること，コンピュータなどの情報機器の使用による健康との関わりを理解することなどを指導する教育。

「いきいきとした学校生活を送るためのアンケート調査」の実施	児童生徒の意欲や学級に対する満足度と児童生徒個人及び集団の状況を把握するためのアンケート調査を、第五次学びづくりフロンティアプロジェクトの中学校区を中心に、小学校４年生から６年生まで、中学校１年生と２年生を対象として実施します。調査を活用し、問題が発生する前に積極的な対応を図ることができるよう効果を検証します。【指導課】	4,640
関係機関との連携（柏市いじめ問題対策連絡協議会の開催）	年度始めの全中学校区への巡回相談や各種調査を基に、課題を抱える学校と家庭児童相談所や東葛地区少年センター等の関係機関とをつなぎ、学校を支援する体制を整えます。【児童生徒課】	125
いじめ e メール相談	いじめや非行等の相談を電子メールで受け付け、専任の相談員（１名）が学校等に内容を連絡するとともに、いじめの解決や非行の拡大防止等に向けて協力します。【少年補導センター】	2,546
サイバーパトロール ³⁴	青少年の投稿が多いウェブサイトやSNS ³⁵ を検索し、市内の小中高特別支援学校の児童生徒が個人情報や誹謗中傷といった問題のある内容の投稿を行っていないか定期的に調査します。問題投稿を発見した場合は、内容の危険度に応じて学校や警察に情報提供するとともに、学校による被害者や加害者への指導を支援します。【少年補導センター】	136

生徒指導体制の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
学級経営アドバイザー・スクールサポーターの配置（拡大）	学級経営について教職員に適切な支援を行うため、校長経験者を学級経営アドバイザー ³⁶ として配置します（６名分）。また、警察経験者等をスクールサポーター ³⁷ とし、生徒指導やいじめ、不登校等の課題を抱える学校に配置します（６名分）。【児童生徒課】	51,454

³⁴ サイバーパトロール:インターネット上の不適切な行為（個人情報・誹謗中傷・わいせつ画像等の書き込みや公開）を検索する活動。

³⁵ SNS:ソーシャルネットワーキングサービスの略。社会的ネットワークをインターネットで構築する会員制サービス。

³⁶ 学級経営アドバイザー:経験の浅い教職員へのサポートや保護者対応、学級が機能しなくなった状態（いわゆる学級崩壊）への対応及びいじめ問題解決に向けての訪問相談等を行うため、市費により配置する者（校長経験者）。

³⁷ スクールサポーター:専門的な知識や経験を生かし、いじめや非行等の問題行動に関係する児童生徒及びその保護者への指導を行うため、市費により学校に配置する者（警察官経験者等）。また、教員に対して学校における問題行動への対応、児童生徒の安全確保等に関する相談や助言を行います。

人権尊重教育の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
人権尊重教育の推進	性同一性障がいや性的指向・性自認に係る児童生徒についての理解と対応のための教職員研修を実施します。【児童生徒課】	41

情報モラル教育の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
情報モラル教育の推進	インターネットやスマートフォン等の急激な普及に伴い、これらの適切な利用方法を児童生徒に身に付けさせるための支援を行います。 小中学校9年間を通した柏市情報モラル向上プログラムを活用し、「情報に関する自他の権利の尊重」、「情報社会でのルールやマナーの遵守」、「情報を正しく安全に活用する能力」、「情報セキュリティに関する知識」など、児童生徒の発達段階に応じて繰り返し指導することで、情報モラルの育成を図ります。 【指導課】	—

読書活動の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
ビブリオバトル（知的書評合戦）の開催	中学・高校生の読書推進のPRを行うことを目的とした中学・高校生によるビブリオバトル（知的書評合戦）を開催します。【図書館】	27
市立図書館・学校図書館連絡検討会等の開催 【再掲】	市立図書館職員，市立小中高等学校教職員，学校図書館指導員，教育委員会等，学校図書館関係者による連絡検討会を開催します。また，市内高等学校図書館担当者等との意見交換会を開催します。【図書館，指導課】	—
学校図書館ネットワークの推進 【再掲】	児童生徒の学習に適した図書をより多く配置できる環境を整えることで，図書を活用した授業の充実を図ります。また，図書流通システムにより，学校間及び市立図書館との間で図書の貸借を行います。【指導課，図書館】	13,230
ティーンズサービスの充実	「部活動」，「進路」等の中学・高校生の課題解決につながるテーマの資料や，この世代に向けた読み物等を集めたコーナーの利用促進を図ります。【図書館】	—

【施策２－２】 一人一人に応じた教育の推進

一人一人の子どもが抱える様々な教育上の問題を解決するため、教育相談を充実するとともに、一人一人の子どもの教育的ニーズを把握し、そのニーズに応じたきめ細かで適切な支援を充実します。

【令和２年度重点事業】

教育相談の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
教育相談・就学 相談 ³⁸ の充実	教育相談室（教育支援室内に設置）では電話及び面接による教育相談を行い、迅速に対応できるよう体制を工夫します。 ウェルネス柏では就学相談を実施し、支援が必要な子どもの相談と支援の充実に努めます。【児童生徒課】	33,916

³⁸ 就学相談：発達の状態や能力に応じた適切な教育を受けられるよう、就学に当たって必要な情報を提供し、就学先などに関する保護者からの相談に応じること。

不登校児童生徒への支援の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
不登校児童生徒の支援（拡大）	教育支援センター ³⁹ 「きぼうの園」（教育支援室内に設置）と3か所の学習相談室 ⁴⁰ を拠点として、不登校児童生徒の学習支援及び訪問相談事業等を実施します。スクールソーシャルワーカー（前年度から3名分増員の9名分）を中学校区へ配置し、学校や家庭への訪問等の取組をさらに強化し、不登校児童生徒の支援に努めていきます。支援の一つとして、インターネットを利用した学習環境の整備を行い、不登校児童生徒への学習機会の確保をします。また、学期ごとに全小中学校の長期欠席 ⁴¹ 対策担当者による会議を実施します。東葛飾地区訪問相談担当教員や市の学習相談室指導員 ⁴² 及びスクールソーシャルワーカーとの情報交換・情報共有を図り、関係機関との連携を強化します。【児童生徒課】	73,134
学習支援スタッフの配置（拡大）	別室登校している生徒に対し、学習指導や悩み等の相談を受けることを目的として、心理学、教職員課程等を専攻している学生等を、市立中学校の要望に応じて派遣していましたが、小学校においても不登校率が増加傾向にあることを踏まえ、配置対象を小学校にも拡大します。 また、その待遇面についても見直すとともに、大学等への呼び掛けを行い、人材確保を図ります。【児童生徒課】	1,224

³⁹ 教育支援センター:何らかの理由で学校に行くことのできない長期欠席児童生徒を対象に、学校生活への復帰ができるようカウンセリングや学習指導、小集団活動を行う施設。

⁴⁰ 学習相談室:何らかの理由で学校に行くことのできない長期欠席児童生徒を対象に、学校への登校や教育支援センターへの通級ができるよう、対象児童生徒の状況に応じた個別の教育相談や学習指導を行う施設。市内に3か所（柏第六小学校内、増尾西小学校内、大津ヶ丘第二小学校内）開設しています。

⁴¹ 長期欠席:年度間に連続又は断続して30日以上欠席すること。

⁴² 学習相談室指導員:家庭訪問や学校訪問により、長期欠席児童生徒及びその保護者に対する教育相談や学習指導、教職員に対する指導・助言などを行うため、市費により配置する者。

インクルーシブ教育システム⁴³構築の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
巡回相談 ⁴⁴ の実施	特別支援教育巡回相談員 ⁴⁵ や指導主事等による小中学校の巡回相談を実施し、発達障がい ⁴⁶ 等のある児童生徒への支援方法を中心に指導助言を行います。 【児童生徒課】	2,418
特別支援教育新任担当教員等研修の開催	特別支援学級の新任担当教員等を対象に、特別支援学級における指導・支援の基本を身に付けるため、年6回の研修を実施します。【児童生徒課】	—
特別支援教育研修会の実施	特別支援教育コーディネーター対象の研修と校長、副校長、教頭対象の管理職研修を年1回ずつ実施します。【児童生徒課】	40
教育支援員及び医療的ケア看護師の配置（拡大） 【再掲】	小中学校の特別支援学級を中心に、教育支援員を配置し、学習や生活上の支援を行います（前年度から5名分増員の115名分）。また、医療的ケアを必要とする児童については、医療的ケア看護師を配置し、支援を行います。 学びづくりフロンティアプロジェクト校においては、小学校低学年の通常の学級を中心に教育支援員（4名分）を配置し、小1プロブレム等の解消を図るとともにその効果を検証します。【児童生徒課】	272,616
学習サポート推進事業【再掲】	子どもたちへの支援目的を「学習」「特別支援」「生徒指導」の3つに明確化し、各学校の教育課題に応じてサポート教員（59名分）を配置します。【指導課、児童生徒課】	205,521

外国人、帰国児童生徒等に対する日本語指導

事業名	内 容	予算額 (千円)
帰国・外国人児童生徒の支援	関係団体と連携を図り、帰国・外国人児童生徒への初期日本語指導や教科指導の支援を行います。【指導課】	7,325

⁴³ インクルーシブ教育システム:人間の多様性の尊重等の強化、障がい者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障がいのある者と障がいのない者が共に学ぶ仕組みのこと。そこでは、障がいのある者が一般的な教育制度から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」が提供されること等が必要とされています。

⁴⁴ 巡回相談:発達障がい等のある児童生徒一人一人の状況を把握し、必要な支援内容・方法を明らかにするため、各学校に出向いて指導助言などを行うこと。

⁴⁵ 特別支援教育巡回相談員:発達障がい等のある児童生徒一人一人の状況に応じた支援内容・方法や校内支援体制に関する指導助言などを行うため、市費により各学校に派遣する臨床心理士、元特別支援学校教員、元特別支援学級担任経験者等。

⁴⁶ 発達障がい:自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい（LD）、注意欠陥多動性障がい（ADHD）その他これらに類する脳機能の障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するもの。

【施策2-3】 健やかな体をつくる教育の推進

子どもたちが基本的な生活習慣を確立し、健康で充実した学校生活を過ごすことができるよう、健康増進のための正しい知識や習慣を身に付けさせるとともに、体力、運動能力の向上のための取組を推進します。

【令和2年度重点事業】

食育の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
給食主任・栄養士研修会の開催	小中学校の食育の推進役である給食主任、栄養教諭及び学校栄養職員の能力の向上を図るため、「食に関する指導」の研修会を実施します。【学校保健課】	80
子ども健康プロジェクト	児童生徒とその保護者に対し、学校給食を生かした食育に関する情報提供を行います。【学校保健課】	—

薬物乱用防止教育の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
薬物乱用防止教育の徹底	外部専門機関が実施する薬物乱用防止教室の紹介や、学校での指導に活用できる資料の提供を行います。【学校保健課】	—

体力・運動能力の維持及び向上

事業名	内 容	予算額 (千円)
体育指導実践事例集の作成	各学校における体育指導の好事例をまとめ、配付します。【指導課】	—
体育主任研修会の開催	体育主任研修会等での協議を通して、「主体的に運動に取り組む児童生徒の育成」を目指した授業改善を図ります。【指導課】	—
小学校体育活動の支援	小学校と連携して、児童に運動やスポーツの楽しさや喜びを伝え、基礎的な知識と技能を身に付ける体育サポート教室を実施します。また、体育指導者を対象にした指導方法の研修を実施します。【指導課】	1,980
小学校の水泳授業の民間委託(新規)	小学校3校をモデル校として水泳授業を民間委託することにより、児童の泳力向上、教職員の負担軽減及びプールの維持管理費の削減の効果について検証します。【指導課】	9,590

【施策２－４】 子どもの安全の確保の充実

子どもたちが安心して過ごすことができる環境づくりに努めるとともに、地域や関係機関との連携によって子どもの安全を守る取組を進めます。

【令和２年度重点事業】

学校給食の安全の確保

事業名	内 容	予算額 (千円)
食物アレルギー 研修会の開催	教職員の食物アレルギーに関する基礎知識の理解や緊急時における対応方法の習得、また、体制づくりの見直しや強化を図るため、食物アレルギーに関する研修を行います。【学校保健課】	40

防災、防犯及び交通安全教育の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
防災訓練、防犯 教室、交通安全 教室の実施支援	災害や犯罪、交通事故などの危険に対する児童生徒の意識向上を図るとともに、自分の身を守るために必要な知識や判断力を身に付けさせる必要があるため、防災訓練や防犯教室、交通安全教室など、安全教室の一層の充実に努めます。【児童生徒課】	360

学校や地域における安全対策の強化

事業名	内 容	予算額 (千円)
関係機関との連 携及び不審者情 報の共有化	学校関係者やスクールガード ⁴⁷ 、PTA関係者、町会等の地域で防犯活動を行う団体の関係者、警察官などによる情報交換会等を必要に応じて開催し、当該地域における不審者事案の発生状況などを共有することにより、学校と地域が一体となった、より効果的な防犯活動を行います。 また、スクールメールシステム ⁴⁸ によるメール配信を行い、関係者へ随時情報を提供します。【児童生徒課】	4,233

⁴⁷ スクールガード:児童生徒が事故や犯罪に巻き込まれないように、通学路などの見回りをするボランティア。

⁴⁸ スクールメールシステム:携帯電話やパソコンを活用し、電子メールにより保護者や地域住民に情報配信する仕組み。緊急情報だけでなく、様々な情報の連絡手段として活用されています。

通学路の安全確保	通学路の安全対策については、柏市通学路交通安全対策推進会議において、道路管理者、警察、学校関係者等と連携し、柏市通学路交通安全対策プログラムに基づいた一体的な対策を進めていきます。【児童生徒課】	—
----------	---	---

【施策２－５】 学校施設の適切な整備及び管理

安全・安心で良好な教育環境を確保するため、学校施設の計画的な整備と適切な維持管理を行うとともに、学校規模の適正化を推進します。

【令和２年度重点事業】**学校規模の適正化**

事業名	内 容	予算額 (千円)
学校適正配置事業	文部科学省が策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考に、市で策定する「公共施設等総合管理計画」との整合性も図りながら、「柏市立小学校及び中学校の適正配置に関する基本方針」に基づき、事業を推進します。【学校教育課】	815
教室不足対応事業（拡大）	児童生徒数の増加が見込まれる小学校５校（柏第三小，柏の葉小，田中小，田中北小及び高柳小）及び中学校２校（柏第二中及び柏第三中）の教室不足に対応するため，設計又は工事を行います。【学校施設課，学校教育課】	2,558,499
（仮称）柏北部東地区新設小学校整備事業	児童数の増加が見込まれる柏北部東地区に小学校を新設するため，通学区域の再編及び用地購入並びに実施設計等を行います。【学校施設課，学校教育課】	1,956,201

学校施設の維持管理

事業名	内 容	予算額 (千円)
トイレ改修事業	老朽化した校舎のトイレを改修します（小学校５校及び中学校４校）。また，翌年度以降改修予定の設計を行います。（小学校６校及び中学校１校）【学校施設課】	647,200
市立柏高校施設整備事業【再掲】	学校施設の老朽化が著しいため，昨年度から行っているトイレ改修工事（旧体育館及び特別教室棟）のほかに，高架水槽の修繕及び特に老朽化の進んでいるエアコンの更新を進めます。【市立柏高校】	249,929
学校施設の長寿命化対策（拡大）	屋内運動場２棟（旭小及び田中中）の長寿命化改良工事を実施するとともに，モデル校（土小）の校舎長寿命化改良工事を実施します。また，田中小の校舎及び土中の屋内運動場の長寿命化改良工事の設計を行います。【学校施設課】	1,474,743

大規模改修事業	老朽化が著しい酒井根西小，中原小及び光ヶ丘小の校舎の屋上防水及び外壁改修の設計及び工事を行います。【学校施設課】	288,100
旧沼南地区中学校空調設備更新事業	老朽化した大津ヶ丘中及び手賀中の空調設備を更新します。また，風早中学校の設計を行います。【学校施設課】	344,560

給食施設・備品の整備

事業名	内 容	予算額 (千円)
持続可能な学校給食施設のあり方検討	今後の学校給食を取り巻く状況や児童生徒数の将来推計，財政状況等を踏まえ，さまざまな角度から新たな学校給食施設整備の条件等について検証し，柏市における持続可能な学校給食施設のあり方を取りまとめます。【学校保健課，学校給食センター】	—

学校設備・振興備品の整備・管理

事業名	内 容	予算額 (千円)
設備維持管理事業	老朽化した放送設備・理科実験台・家庭科調理台などの各設備について，更新及び修繕を行います。【学校財務室】	17,284
理科振興備品整備事業	児童生徒の理科に対する関心・意欲を高め，効果的な授業が実施できるよう，国の補助金を活用して実験・実習等に必要な理科備品の整備を行います。 また，新学習指導要領に対応するため，小学校6年生の理科で使用するプログラミング教材（教科書に準拠した教材）を全小学校に7組ずつ整備します。【学校財務室】	14,546
校庭遊具の維持管理事業（新規）	令和元年度に実施した全校の校庭遊具点検結果を受け，修繕，撤去又は購入を行います。また，令和2年度から毎年点検を実施し，安全確保に努めます。【学校財務室】	26,124

施策展開の方向3 学校の組織力・教職員の力量を高める

【施策3-1】 様々な教育課題に対応できる力量を備えた教職員の育成

社会状況や教育を取り巻く環境が大きく変化する中で、学校が抱える様々な教育課題に対応するため、教職員一人一人の力量を向上させるとともに、教職員同士が互いに学び合い、高め合う体制づくりを推進します。

【令和2年度重点事業】

柏市教職員人材育成指針に基づく人材育成の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
初任者研修の開催	新規採用の教員を対象とし、年15日の校外研修と年210時間の校内研修を実施します。【教育研究所】	313
経験者研修の開催	採用から2年目、3年目の教員及び中堅教員を対象として、校外研修及び校内研修を実施します。【教育研究所】	193
ミドルリーダー育成研修の開催	学校運営の中核を担う教員として必要なマネジメント力の育成を図るため、新任教務主任研修、教務主任研修及び研究主任研修を実施します。【教育研究所、指導課】	41
特別研修の開催	柏市内にある5大学（千葉大学・東京大学・開智国際大学・二松學舎大学・麗澤大学）と連携した教科の専門性を高める研修を実施します。また、今日的な教育課題の解決をテーマとした研修を夏季休業中に実施します。【教育研究所】	644
キャリアアップ研修等の柏市独自研修の開催	教職員に求められる生徒指導力、授業力、組織経営力、連携・協働力の向上を図るため、夏季休業や土曜日などに柏市キャリアアップ研修を実施します。当研修を教員免許状更新講習における必修講習と選択必修講習としても位置付けることで、柏市が開催する研修で免許状更新講習の一部が受講できるようにします。【教育研究所】	110
教職大学院等指導主事派遣研修事業	柏市教育行政の質的向上及び柏市立学校の経営力向上を目指し、指導主事1名を聖徳大学教職大学院等へ派遣し、教育専門職としての高い資質及び能力を備えた柏市教育の推進者を育成します。【指導課】	400
柏市学校管理職人材育成指針及び指標の活用	柏市学校管理職人材育成指針及び指標を基に管理職の研修体系を構築し、管理職としての学校経営力やマネジメント力の向上を図ります。【教育研究所】	100

効果的な人材育成のための取組・支援の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
要請訪問・パーソナルサポート事業	校内研究会や教職員の指導力を向上させるため、学校のニーズに応じ、指導主事を派遣します。【指導課，教育研究所】	—
研究指定校支援事業	各学校が抱える教育課題に対して，研究指定校に応募する学校を研究学校として指定し，財政面と人的な支援を行い，その成果を研究紀要・授業公開により小中学校に周知します。【指導課】	1,840
教育専門アドバイザー，教育研究専門アドバイザー及び人材育成アドバイザーの配置【再掲】	授業づくり支援，学校図書館活用支援，理科の授業支援，ICT活用授業，教職員研修及び人材育成等の分野において，教育専門アドバイザー（4名分），教育研究専門アドバイザー（1名分）及び人材育成アドバイザー（2名分）を配置します。児童生徒にとって魅力的な授業になるように，教職員や学校図書館指導員，理科教育支援員，IT教育支援アドバイザー等と連携することで，各学校の実態に応じた授業づくりを推進します。【指導課，教育研究所】	22,833
教育研究所図書館の運営	教育研究所図書館に所蔵している教育図書や最新の教育雑誌等の閲覧や貸出しを通して，教育課題の改善や授業づくりの支援を図ります。【教育研究所】	541
新任講師のためのキャリアアップ研修	新任講師を対象として，授業づくりや学級づくりを中心に，すぐに実践できるような研修を年3回実施し，講師のスキルアップを図ります。【教育研究所】	1

【施策３－２】 組織的な学校運営による学校の総合力の向上

各学校が、校長のリーダーシップのもと、すべての教員と専門性を持った様々な人材が一体となって、機動的に教育課題に対応できる組織づくりを推進します。

【令和２年度重点事業】

学校経営力の向上

事業名	内 容	予算額 (千円)
新任管理職研修の開催	新任教頭，新任校長，２年目校長を対象に，学校組織マネジメント力の育成を図るための研修を実施します。【教育研究所】	488
司書教諭研修会の開催【再掲】	学校図書館を活用した学びを推進するために，学校図書館マネジメントを学ぶ司書教諭研修会を行います。新しい学校図書館マニュアルを活用した事例研究や実践事例集作成を行うことで，図書館を活用した授業も推進します。【指導課】	60
マイプラン事業の推進	小中学校において，特色ある学校づくり，自主的・自立的な学校運営を行うために，各校が独自に企画した事業の実施を推進します。予算は，事業計画の評価と学校規模（児童生徒数）の基準額を基に配分します。【学校財務室】	15,160

子どもに向き合う時間の確保

事業名	内 容	予算額 (千円)
校務処理のシステム化	教職員の作成する書類のデータを一元管理することで，簡単な操作で正確な書類作成を可能にするなど，校務処理の効率化を図ります。【指導課】	18,824
部活動ガイドラインの運用	平成２９年に策定し，平成３０年３月に改定した「部活動・特設クラブ活動のあり方に関するガイドライン」に基づき，部活動運営の「量から質」への転換を目指した取組を進めます。【指導課】	108
養護教諭の負担軽減事業	養護教諭の負担軽減及び児童生徒への対応に専念させることを目的とし，臨時養護教諭２名を採用し，学校保健業務への人的支援を行います。【学校保健課】	2,425
学校校務補助員の配置（新規）	学校校務補助員を配置し，教職員が行っている資料印刷や提出物の確認など，事務の一部を代行することで，教職員の負担軽減を図ります。【学校財務室】	2,400

プール清掃民間委託（拡大）	教職員の負担軽減を図るため令和元年度に小学校で導入したプール清掃の民間委託について、委託の対象を中学校に拡大します。【学校保健課】	8,932
---------------	---	-------

施策展開の方向 4 家庭・地域に根ざした学校をつくる

【施策 4－1】 家庭と地域と学校が一体となった教育の推進

社会がますます複雑多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化する中で、学校だけでは解決できない様々な教育課題に対応するため、家庭と地域と学校が一体となった教育を推進します。

【令和 2 年度重点事業】

学校支援体制の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
学校支援ボランティア ⁴⁹ 活動の推進	学校支援地域本部 ⁵⁰ を核とした学校支援体制の構築を推進し、学校支援ボランティアの充実を図ります。また、学校と学校支援ボランティア間の連絡や調整をする学校支援コーディネーター ⁵¹ 連絡協議会を開催し、力量向上と情報交換の場を設け、学校支援ボランティア会議の実施を推進します。【学校教育課】	692
学校運営協議会制度の拡大及び地域学校協働活動の導入	令和元年度に、学校運営協議会の設置を開始し、今年度は設置の拡大を予定しています。また、学校運営協議会で話し合った内容を具体的な活動につなげるため、新たに地域学校協働活動推進員を委嘱し、地域と学校をつなぐ役割を担い、地域ごとの特色ある活動につなげていきます。学校、地域、保護者の三者が連携し、学校運営に取り組む「地域とともにある学校」を目指します。【学校教育課】	576
教育専門アドバイザーの配置	令和 5 年度を目途に全校の学校運営協議会設置に向けて、教育専門アドバイザーを配置します。校長の学校運営を推進するために、学校運営協議会を活用するための支援を行います。	2,663

⁴⁹ 学校支援ボランティア:保護者や地域住民など、子どもの安全対策や学習支援、環境整備などに従事するボランティア。

⁵⁰ 学校支援地域本部:学校の教育活動を支援するため、地域住民の学校支援ボランティアなどへの参加を調整する組織を設置し、学校のニーズと地域の力をつなぎ合わせようとする事業。

⁵¹ 学校支援コーディネーター:学校が地域に対して学校を支援してほしいと求めていることと、地域住民やボランティアが参加を希望していることとをつなぎ、調整する役割を担う者。

家庭教育に対する支援の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
「みんなの子育て広場」 ⁵² 支援事業	P T Aやボランティアによる、学校等を利用した「みんなの子育て広場」の自主運営に向けた継続的な支援及び事業の定着を図っていきます。また、「みんなの子育て広場」が、子育てに関する情報収集・交換などの交流の場として活用されるよう調整するとともに、生涯学習専門アドバイザー ⁵³ による指導、助言、調査等を行います。【生涯学習課】	8,555
家庭教育推進団体等支援事業	幼稚園・保育園・学校・学童保育（こどもルーム）のP T Aや保護者会等が行う家庭教育に関する講演会や、「かしわ地域学びの事業者連絡会」加盟事業者が行う職員研修等における家庭教育に関する講演会等を支援します。【生涯学習課】	1,080

青少年健全育成事業の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
青少年関係団体の支援	青少年関係機関及び団体の育成指導及び活動の支援を行います。【生涯学習課】	7,195
サイバーパトロール【再掲】	青少年の投稿が多いウェブサイトやSNSを検索し、市内の小中高特別支援学校の児童生徒が個人情報や誹謗中傷といった問題のある内容の投稿を行っていないか定期的に調査します。問題投稿を発見した場合は、内容の危険度に応じて学校や警察に情報提供するとともに、学校による被害者や加害者への指導を支援します。【少年補導センター】	136

⁵² 「みんなの子育て広場」:子育て中の保護者が情報交換を通じて、仲間づくりや不安・悩みの解消ができるよう開催される話し合いの場。学校における各種説明会や授業公開など様々な機会を利用して開催されています。保護者、地域住民、教職員が「支援者」として、自主的に企画・運営しています。

⁵³ 生涯学習専門アドバイザー:主に生涯学習・公民館事業・非行防止に関する指導・助言や調査・研究等を行う会計年度任用職員。

家庭学習の定着に向けた支援

事業名	内 容	予算額 (千円)
放課後子ども教室の実施	小学校の特別教室等を活用し，放課後の子どもたちの「学びの場」を提供します。令和元年度に全小学校での実施を達成し，今後は協力者の増員や事業内容の充実等に取り組むことで子どもたちの学習習慣の定着と学習意欲の向上を図ります。【生涯学習課】	32,227

保護者の経済的負担の軽減

事業名	内 容	予算額 (千円)
就学援助制度の拡充	経済的な理由で就学が困難な家庭に対し，学用品費などを支給しておりますが，入学準備金の支給額を増額するなど，更なる支援の拡充を図ります。【学校教育課】	148,261

Ⅱ 地域における生涯学習社会の形成

施策展開の方向 現代的課題解決に対応した学習活動の支援

社会教育及び生涯学習の推進に当たっては、幅広い現代的課題に対処していくため、さまざまな実施主体がそれぞれの役割を果たしながら連携しネットワーク化を図っていくとともに、地域バランスを考慮した事業展開を行ってまいります。

【施策１】 地域づくりへの参画支援

地域づくりの一環としての学習を推進し、地域づくりへの参画を支援するために、地域課題解決につながる学習機会の提供や、実際に行われている地域活動への支援を行います。

【令和２年度重点事業】

地域のために何かをしたいと考える人材（リーダー・サポーター）の発掘，育成

事業名	内 容	予算額 (千円)
生涯学習情報提供システム「らんらんかしわ」の運用	生涯学習施策に係る事業及び生涯学習関連団体の事業等をインターネットにより情報提供し、市民の自主的な生涯学習活動を支援します。【生涯学習課】	—
現代課題講座の開催	複雑，多様化する現代的課題に対応し、住み良い地域づくりを推進するためには、主体的に地域社会の課題解決を担うことができる人材の育成が求められます。そのため、市民に身近な近隣センターにおける学習，講座展開の拡大を図り、全ての地域における市民の生涯学習活動を支援します。【中央公民館】	160
パソコン講座の開催	パソコンボランティア団体が企画した地域づくりへの参画を支援するためのパソコン講座を実施します。【中央公民館】	130
各種講座の開催	地域づくりへの参画支援や学習機会の提供を目的に、世代ごとの課題や関心に応じた講座や、沼南公民館で実施してきた「かがやきセミナー」，「いきいきセミナー」等の事業を継続して開催します。また、生涯学習専門アドバイザーと協力して、学びを通じて、人と人が「つながる」ことが地域づくりへつながるような講座を企画・開催します。【中央公民館】	470

地域課題をともに解決していくための活動をする団体等への支援（立ち上げ支援・運営支援）

事業名	内 容	予算額 (千円)
青少年関係団体の支援【再掲】	青少年関係機関及び団体の育成指導及び活動の支援を行います。【生涯学習課】	7,195

【施策２】 子育て・親育ちの支援

子育て（家庭教育）のための学習を推進し、親育ちを支援するために、すべての教育の出発点である家庭の教育力が向上し、子育てを楽しみ、親自身が成長することができるように支援していきます。

【令和２年度重点事業】

子育ての楽しみや不安を分かち合える環境づくり

事業名	内 容	予算額 (千円)
放課後子ども教室の実施【再掲】	小学校の特別教室等を活用し、放課後の子どもたちの「学びの場」を提供します。令和元年度に全小学校での実施を達成し、今後は協力者の増員や事業内容の充実等に取り組むことで子どもたちの学習習慣の定着と学習意欲の向上を図ります。【生涯学習課】	32,227
青少年関係団体の支援【再掲】	青少年関係機関及び団体の育成指導及び活動の支援を行います。【生涯学習課】	7,195
「みんなの子育て広場」支援事業【再掲】	P T Aやボランティアによる、学校等を利用した「みんなの子育て広場」の自主運営に向けた継続的な支援及び事業の定着を図っていきます。また、「みんなの子育て広場」が、子育てに関する情報収集・交換などの交流の場として活用されるよう調整するとともに、生涯学習専門アドバイザーによる指導、助言、調査等を行います。【生涯学習課】	8,555
家庭教育推進団体等支援事業【再掲】	幼稚園・保育園・学校・学童保育（こどもルーム）のP T Aや保護者会等が行う家庭教育に関する講演会や、「かしわ地域学びの事業者連絡会」加盟事業者が行う職員研修等における家庭教育に関する講演会等を支援します。【生涯学習課】	1,080
こども図書館子育て支援事業の推進	こども図書館を活用した各種子育て支援事業を提供することを目的に、地域保健課・子育て支援課・保育運営課等子育て関連部署とこども図書館事業検討担当者会議を開催します。【図書館】	—
図書館ボランティアの育成	乳幼児の保護者が、「読み聞かせ」の重要性を認識し、各家庭で「読み聞かせ」を実践できることを目的に、図書館で活動する読み聞かせボランティアを養成、育成するための研修会を開催します。【図書館】	180

家庭教育事業の実施	家庭教育に関する情報提供として「子育て支援講座」や関係団体と連携した「家庭教育講演会」を実施します。未就学児とその保護者同士の交流を深めるため、親子ふれあい広場、みんなの遊び場・交流広場及び柏子どもの文化連絡会と連携した「わくわく人形劇まつり」を開催します。その他、親子パソコン教室や親子クッキング教室を開催します。【中央公民館】	107
青少年教育事業の実施	子どもたちの創造性や自主性の育成と異年齢との交流を目的に、体験講座等を開催します。【中央公民館】	150

【施策３】 生涯学習情報の提供

「誰もが、いつでも、どこでも、自由に学ぶ機会として」、生涯学習情報の提供ができるよう、学習情報の提供の充実に努めます。

【令和２年度重点事業】

さまざまな生涯学習情報の提供

事業名	内 容	予算額 (千円)
生涯学習ボランティアシステムの運用	さまざまな知識や技能等を有している人に生涯学習ボランティアとして登録してもらい、それらの情報を市民に提供します。【生涯学習課】	30
生涯学習情報提供システム「らんらんかしわ」の運用【再掲】	生涯学習施策に係る事業及び生涯学習関連団体の事業等をインターネットにより情報提供し、市民の自主的な生涯学習活動を支援します。【生涯学習課】	—
現代課題講座の開催【再掲】	複雑、多様化する現代的課題に対応し、住み良い地域づくりを推進するためには、主体的に地域社会の課題解決を担うことができる人材の育成が求められます。そのため、市民に身近な近隣センターにおける学習、講座展開の拡大を図り、全ての地域における市民の生涯学習活動を支援します。【中央公民館】	160
各種講座の開催【再掲】	地域づくりへの参画支援や学習機会の提供を目的に、世代ごとの課題や関心に応じた講座や、沼南公民館で実施してきた「かがやきセミナー」、「いきいきセミナー」等の事業を継続して開催します。また、生涯学習専門アドバイザーと協力して、学びを通じて、人と人との「つながる」ことが地域づくりへつながるような講座を企画・開催します。【中央公民館】	470
大学図書館との連携	市民全体の読書活動の推進、市内４大学図書館の市民開放事業のPRを目的に、各大学図書館との意見交換会及び連携事業を実施します。【図書館】	22
課題解決につながる地域の支援	市民生活、活動等のための情報や知識を、地域の個人や団体が取得し、活用するために、地域で開催するイベント等に合わせた関連図書の展示や資料提供を行うなど、関係各課と連携し、市民の交流を生む学習機会の提供や、地域資料の収集を推進します。【図書館】	—

Ⅲ 文化の薫るまちづくり

施策展開の方向 1 市民の文化活動の支援と人材の育成

市民が芸術文化に親しみ、さらに興味関心を高めることができるよう、市民自身の文化活動の成果を発表する機会や場を提供します。また、将来本市の文化振興を担う人材の育成に努めます。

【施策 1】 市民の文化活動の支援

市民が芸術文化活動を発表する場や機会を提供するとともに、市民の自主的な文化活動の継続・発展を支援します。

【令和 2 年度重点事業】

柏市民文化祭の開催

事業名	内 容	予算額 (千円)
柏市民文化祭の開催	柏市文化連盟を中心にした市民による舞台や展示の発表と鑑賞の場を提供するとともに、文化祭のキャッチフレーズの公募により、市民参加を促進します。 【文化課】	6,720

柏市民ギャラリー

事業名	内 容	予算額 (千円)
柏市民ギャラリーの活用	指定管理者による管理及び運営の下、引き続き、市民の自主的で多様な創作活動を支援するため、柏市民ギャラリーが発表、鑑賞の場となるよう努めます。また、柏市ゆかりの作家や著名な作家の作品の展示会を開催したり、文化祭の会場として美術作品等を広く市民が鑑賞できる機会を設けたりします。 【文化課】	16,619

【施策 2】 芸術文化を担う人材の育成

小中学生を対象に音楽鑑賞の機会を提供するとともに演奏技術向上を目指した講座を実施します。また、柏出身又は柏ゆかりの芸術家を紹介していきます。

【令和 2 年度重点事業】

芸術を鑑賞・体験する機会の提供

事業名	内 容	予算額 (千円)
かしわ塾の開催 【再掲】	市立柏高校吹奏楽部の協力の下、「音楽の街かしわ」を創出・演出する事業の一環でもある「かしわ塾」を開催し、次世代を担う人材育成を目指します。【文化課】	318

【施策３】 柏らしさの創出・演出

市内吹奏楽のレベルは全国レベルであり，柏市として今後の文化振興のみならず，まちづくりの観点でも重要な要素といえます。この吹奏楽を軸に，音楽の街かしわを創出するための事業を展開し，柏市の吹奏楽の水準の高さを内外に広く知らしめるとともに，まちの活性化につなげます。

【令和２年度重点事業】

気軽に音楽に触れられる機会の提供

事業名	内 容	予算額 (千円)
「音楽の街かしわ」の創出	気軽に音楽に触れることのできる機会や再び音楽に興味を持ってもらう機会を提供する取組を行います。 旧吉田家住宅での「土間コンサート」や市民に参加してもらうワークショップの開催を始め，不特定多数の人々を対象とした参加型イベントを開催します。また，音楽関連の情報発信も積極的に行っていきます。【文化課】	5,379

施策展開の方向2 歴史資料・文化財の保全と活用

先人が残した歴史資料や文化財は、柏市の成り立ちを理解し、郷土に対する愛着を深め、将来の発展の基礎となるものです。これらを保護して後世に継承していくとともに、市民が気軽に接することができる機会を提供していきます。

【施策1】 文化財の調査研究の推進

市民の財産として、また、学術的に重要な資料として、各種文化財の調査研究や埋蔵文化財の発掘調査に努めます。

【令和2年度重点事業】

文化財の調査研究及び保護

事業名	内 容	予算額 (千円)
柏市文化財保存地域計画の策定	柏市の文化財を適切に保存・活用していくためのマスタープランを令和元年度から3か年計画で策定します。また、この計画を策定していく過程で、市域の各種文化財についての現状把握を行っていきます。 【文化課】	6,800
埋蔵文化財の発掘調査	現地踏査、試掘、確認調査により埋蔵文化財の把握に努め、保護と開発との調整を図り、現状保存を見込めない場合は発掘調査（本調査）を実施し、復元整理の上で報告書を刊行します。 【文化課】	55,522
各種文化財の管理・継承	所管する文化財を維持管理するとともに、指定文化財の管理者や民俗芸能団体に対して管理や継承の支援を行います。 【文化課】	67,925

【施策２】 市史編さん事業の推進

市民が地域の歴史を通して柏市を理解し愛着を持てるよう、市史の編さん、刊行や古文書、写真等の歴史資料の保存を進めます。

【令和２年度重点事業】

歴史資料の保存

事業名	内 容	予算額 (千円)
歴史資料の保存 と活用	柏市の発展過程を学術的に検証していくため、市民との協働により所蔵資料の整理を進めるとともに、その公開や活用を進めます。【文化課】	5,296

市史編さん事業

事業名	内 容	予算額 (千円)
柏市史の刊行	市域の歴史を系統的に解明し、これを市民に発信していくため、(仮)「柏市史 沼南町史通史編」を刊行します。【文化課】	6,253

【施策3】 歴史資料・文化財に接することができる場と機会の提供

市民が精神的に豊かな生活を送り、より郷土に愛着を持つことができるよう、文化財の調査研究や市史編さんの成果を基に、郷土の歴史や文化に接することができる場と機会を提供し、歴史資料・文化財の普及と活用に努めます。

【令和2年度重点事業】

郷土資料展示室

事業名	内 容	予算額 (千円)
郷土資料展示室 における展示活動	郷土資料展示室における展示を通して、柏の歴史や文化財及び美術工芸品を紹介します。【文化課】	2,980

IV 図書館サービスの充実

施策展開の方向 多様な図書館サービスの推進

社会環境が著しく変化している中で、市民が自らの問題を自ら考え、意思決定していくために知識や情報を入手する必要がますます高まっています。そのため、市民が必要とする資料や情報を迅速かつ確実に提供し、市民の「知りたい」に応えるための機能を充実させるとともに、子どもの豊かな心を育み、読書活動の基礎を培うなど、市民全体のニーズに応じた多様なサービスを推進します。

【施策１】 市民の「知りたい」に応える図書館

図書館において市民の読書活動を推進し、市民の「知りたい」に応えるとともに、市民が自ら考え、判断することができるようさまざまな情報の提供を行うなど、生涯学習の拠点としての機能の充実に努めます。

【令和２年度重点事業】

情報提供機能の充実

事業名	内 容	予算額 (千円)
資料の収集・保存・提供	市民が必要とする資料を収集し、整理し、保存して、迅速かつ確に提供します。【図書館】	259,940
図書館資料収集方針の見直し	図書や逐次刊行物等の図書館資料の収集方針を見直し、市民へのより幅広い資料提供を図ります。【図書館】	—
レファレンス事業	市民が必要とする情報を、所蔵資料やインターネット等を用いて調査し、提供します。また、国立国会図書館レファレンス協同データベースを利用し、レファレンス事例を公開します。【図書館】	—
大学図書館との連携【再掲】	市民全体の読書活動の推進、市内４大学図書館の市民開放事業のPRを目的に、各大学図書館との意見交換会及び連携事業を実施します。【図書館】	22
図書館活用講座等の開催	市民の情報アクセス能力の向上を目指し、図書館活用講座等を開催します。【図書館】	—

【施策２】 子どもの読書活動の推進

子どもの豊かな心を育み、子どもが、その発達段階に応じて読書を楽しむ習慣を身につけるために、家庭、地域、図書館、学校図書館、幼稚園、保育園等の読書環境の整備・充実を図るとともに、相互の連携を深め、子どもたちの学習ニーズに応じた資料の充実、読書の普及を図ります。

【令和２年度重点事業】

未就学児童の読書活動の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
こども図書館子育て支援事業の推進【再掲】	こども図書館を活用した各種子育て支援事業を提供することを目的に、地域保健課・子育て支援課・保育運営課等子育て関連部署とこども図書館事業検討担当者会議を開催します。【図書館】	—
図書館ボランティアの育成【再掲】	乳幼児の保護者が、「読み聞かせ」の重要性を認識し、各家庭で「読み聞かせ」を実践できることを目的に、図書館で活動する読み聞かせボランティアを養成、育成するための研修会を開催します。【図書館】	180

学校と連携した読書活動の推進

事業名	内 容	予算額 (千円)
ビブリオバトル（知的書評合戦）の開催【再掲】	中学・高校生の読書推進のPRを行うことを目的とした、中学・高校生によるビブリオバトル（知的書評合戦）を開催します。【図書館】	27
市立図書館・学校図書館連絡検討会等の開催【再掲】	市立図書館職員、市立小中高等学校教職員、学校図書館指導員、教育委員会等、学校図書館関係者による連絡検討会を開催します。また、市内高等学校図書館担当者等との意見交換会を開催します。【図書館、指導課】	—
学校図書館ネットワークの推進【再掲】	児童生徒の学習に適した図書をより多く配置できる環境を整えることで、図書を活用した授業の充実を図ります。また、図書流通システムにより、学校間及び市立図書館との間で図書の貸借を行います。【指導課、図書館】	13,230
ティーンズサービスの充実【再掲】	「部活動」、「進路」等の中学・高校生の課題解決につながるテーマの資料や、この世代に向けた読み物等を集めたコーナーの利用促進を図ります。【図書館】	—

IV 図書館サービスの充実

学校図書館の支援	指導課主催の「調べる学習コンクール」においてレファレンス等を通じた支援を行います。【図書館】	—
----------	--	---

【施策３】 市民の交流を生む図書館運営

図書館本館と地域に身近な１７か所の分館について、市民が地域を知り、課題解決をする手助けを行い、仲間作りを支援します。地域とつながりのある図書館を目指します。

【令和２年度重点事業】

市民の交流を生む図書館運営

事業名	内 容	予算額 (千円)
課題解決につながる地域の支援 【再掲】	市民生活、活動等のための情報や知識を、地域の個人や団体が取得し、活用するために、地域で開催するイベント等に合わせた関連図書の展示や資料提供を行うなど、関係各課と連携し、市民の交流を生む学習機会の提供や、地域資料の収集を推進します。 【図書館】	—
交流型講演会 (新規)	地域で活躍する人や専門家等による講演会と、講演会聴講者による交流会を併せた「交流型講演会」を行い、つながりや新たな活動のきっかけを生む機会を創出します。【図書館】	200

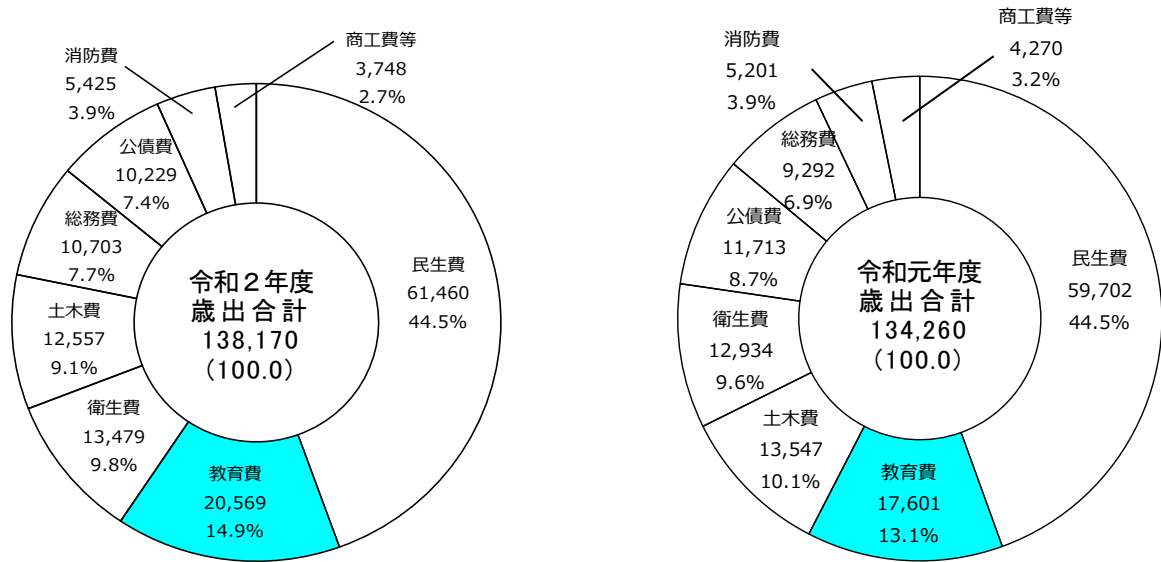
3 令和2年度柏市一般会計当初予算における教育費の概要

(1) 歳出予算総額に占める教育費の割合

(単位／千円，％)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較	伸び率
一般会計予算総額	138,170,000	134,260,000	3,910,000	2.9
教育費	20,569,256	17,601,209	2,968,047	16.9
教育費比率	14.9	13.1		

歳出予算内訳



単位：100 万円

(2) 教育費の目的別内訳

(単位／千円，％)

区 分	令和２年度		令和元年度		比較	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
教育総務費	2,706,989	13.2	2,360,259	13.4	346,730	14.7
小学校費	7,971,253	38.7	5,963,901	33.9	2,007,352	33.7
学校管理費	1,323,108	6.4	1,268,602	7.2	54,506	4.3
教育振興費	688,041	3.3	622,072	3.5	65,969	10.6
学校建設費	5,960,104	29.0	4,073,227	23.2	1,886,877	46.3
中学校費	1,692,519	8.2	1,521,232	8.6	171,287	11.3
学校管理費	728,629	3.5	699,997	4.0	28,632	4.1
教育振興費	378,492	1.8	371,167	2.1	7,325	2.0
学校建設費	585,398	2.9	450,068	2.5	135,330	30.1
高等学校費	1,145,927	5.6	1,238,629	7.0	△ 92,702	△ 7.5
学校管理費	831,163	4.0	821,631	4.7	9,532	1.2
教育振興費	73,764	0.4	73,335	0.4	429	0.6
学校建設費	241,000	1.2	343,663	1.9	△ 102,663	△ 29.9
幼稚園費	2,738,889	13.3	2,063,484	11.7	675,405	32.7
社会教育費	1,820,622	8.9	2,071,859	11.8	△ 251,237	△ 12.1
保健体育費	2,493,057	12.1	2,381,845	13.6	111,212	4.7
教育費合計	20,596,256	100.0	17,601,209	100.0	2,995,047	17.0

(3) 教育費の経費別内訳

(単位／千円，％)

区 分	令和２年度		令和元年度		比較	伸び率
	予算額	構成比	予算額	構成比		
消費的経費	9,899,716	48.1	9,300,489	52.8	599,227	6.4
人件費	3,621,009	17.6	2,478,762	14.1	1,142,247	46.1
物件費	5,916,482	28.8	6,522,589	37.0	△ 606,107	△ 9.3
その他	362,225	1.7	299,138	1.7	63,087	21.1
維持補修費	423,200	2.1	385,303	2.2	37,897	9.8
扶助費	2,925,193	14.2	2,315,993	13.2	609,200	26.3
投資的経費	7,066,147	34.4	5,386,424	30.6	1,679,723	31.2
繰出金	255,000	1.2	213,000	1.2	42,000	19.7
教育費合計	20,569,256	100.0	17,601,209	100.0	2,968,047	16.9

(4) 児童生徒数

(単位／人，％)

区 分	令和２年度	令和元年度	比較	伸び率
小学校	21,868	22,116	△ 248	△ 1.1
中学校	9,931	9,857	74	0.8
高等学校	947	959	△ 12	△ 1.3

※ 児童生徒数は、令和２年度は令和２年４月１日の見込み数値、令和元年度は令和元年５月１日の学校基本調査の数値

(5) 児童生徒１人当たりの教育費

(単位／円，％)

区 分	令和２年度	令和元年度	比較	伸び率
小学校	364,517	269,665	94,852	35.2
中学校	170,428	154,330	16,098	10.4
高等学校	1,210,060	1,291,584	△ 81,524	△ 6.3

※ (2)教育費の目的別内訳の小，中，高等学校費それぞれを、(4)の児童生徒数で除した数値

(6) 児童生徒１人当たりの教育振興費

(単位／円，％)

区 分	令和２年度	令和元年度	比較	伸び率
小学校	31,463	28,128	3,335	11.9
中学校	38,112	37,655	457	1.2
高等学校	77,892	76,470	1,422	1.9

※ (2)教育費の目的別内訳の小，中，高等学校それぞれの教育振興費を、(4)の児童生徒数で除した数値

用語一覧

あ行

用 語	解説掲載ページ
ICT	12
IT教育支援アドバイザー	12
医療的ケア看護師	3
インクルーシブ教育システム	24
SNS	20

か行

用 語	解説掲載ページ
外国語指導助手(ALT)	15
学習支援スタッフ	2
学習相談室	23
学習相談室指導員	23
学級経営アドバイザー	20
学校運営協議会	5
学校支援コーディネーター	34
学校支援地域本部	34
学校支援ボランティア	34
学校図書館アドバイザー	11
学校図書館指導員	11
GIGAスクール構想	14
教育研究専門アドバイザー	12
教育支援員	3
教育支援センター	23
教育専門アドバイザー	12

さ行

用 語	解説掲載ページ
サイバーパトロール	20
サポート教員	11
算数支援教員	1
指導主事	1
就学相談	22
巡回相談	24

小1プロブレム	12
生涯学習専門アドバイザー	35
小学校外国語授業支援員	2
情報モラル	13
情報モラル教育	19
人材育成アドバイザー	12
スクールガード	26
スクールサポーター	20
スクールソーシャルワーカー	2
スクールメールシステム	26
ステップアップ学習会	5

た行

用 語	解説掲載ページ
地域学校協働活動	5
地域学校協働活動推進員	5
中学校区	1
長期欠席	23
ティーム・ティーチング	17
デジタル教科書	14
特別支援教育巡回相談員	24

は行

用 語	解説掲載ページ
発達障がい	24
不登校	2
プログラミング教育	14
放課後子ども教室	5

ま行

用 語	解説掲載ページ
学びづくりフロンティアプロジェクト	1
「みんなの子育て広場」	35

や行

用 語	解説掲載ページ
幼保こ小連絡協議会	16

ら行

用 語	解説掲ページ
理科教育支援員	11

令和 2 年度
柏 市 教 育 行 政 重 点 化 方 針

令和 2 年 4 月 発行

編集・発行／柏 市 教 育 委 員 会
生涯学習部教育総務課
柏市大島田 4 8 番地 1
04－7191－7389